

八代
開催

八代・天草シーライン構想推進大会

熊本県、県南・天草地域18市町村、商工関係団体で構成する八代・天草シーライン建設促進協議会では、地元関係者などが一堂に会し、八代・天草シーライン構想の意義・必要性・効果などをアピールするとともに、地元の熱意と期待を示すため、構想推進大会を開催します。当日は、どなたでも参加できます。多くの人の参加をお待ちしています。また、この大会は、「YouTube LIVE」を活用して、一般の人向けに大会の様子をインターネットでも配信します。

日時 12月15日(日) 14:00～15:30 (予定)

場所 桜十字ホールやつしろ

■講演 講師：藤本 貴也 氏

- ・一般社団法人 日本プロジェクト産業協議会
- ・国土・未来プロジェクト研究会 委員長
- ・パシフィックコンサルタンツ株式会社 特別顧問



★オンラインの視聴方法

パソコン、スマートフォンなどで視聴ください。
事前申込の必要はなく、どなたでも視聴できます。

← オンライン参加はこちらから

早期実現にむけた活動

構想推進大会



昨年、上天草市で行われた構想推進大会は、国会議員、県議会議員、自治体関係者など350人が集い、地域の熱い思いを国へ示すことができました。

齊藤前国土交通大臣に要望書を手交する中村市長、田方前議長
(令和6年7月11日)

国への要望活動



署名活動への協力



八代・天草シーライン建設促進民間協力期成会が行っている八代・天草シーラインの実現を求める署名が5万6千人に達しました。

これまでの取り組み

- 昭和60年 「八代―松島間の自動車専用道路建設構想」が発表される
- 平成 元年 八代・天草架橋建設促進期成会の設立
- 平成 4年 八代・天草架橋建設促進民間協力期成会の設立
- 平成15年 天草・八代架橋建設促進民間期成会の設立
- 平成19年 八代・天草架橋建設促進議員連盟(県南振興議員連盟)の設立
- 平成20年 八代・天草架橋建設促進市議会議員連盟の設立
- 令和 3年 八代・天草シーライン建設促進協議会の設立
- 〃 熊本県の「新広域道路交通計画」の構想路線となる
- 〃 国の「九州地方新広域道路交通計画」の構想路線となる
- 令和 6年 国、熊本県、八代市、上天草市による第1回八代・天草シーラインに関する勉強会開催

実現しよう！八代・天草シーライン

八代◀ 車で10分片道 ▶天草
8.8km



シーラインが切り開く“県南・天草新時代”

八代・天草シーラインは、県南と天草地域を結ぶ道路であり、令和3年に国および県が策定した新広域道路交通計画において構想路線に位置付けられています。シーラインが実現すれば、産業・観光・防災などのあらゆる面において多様かつ新しい価値が創出され、地域内での好循環が期待されます。

効果1 天草市本渡 ↔ 八代IC
120分⇒60分の 所要時間短縮が可能

[所要時間の変化]

上天草市合津 ↔ 八代IC

整備前 90分

整備後 30分 60分短縮

天草市本渡 ↔ 八代IC

整備前 120分

整備後 60分 60分短縮

効果2 人流や物流だけでなく、天草地域と九州本土間の
災害時の代替ルート確保につながる



シーラインの整備効果

産業

市場が拡大し、県南・天草地域での生産額の増加が期待されます。

市場拡大

経済波及効果
783億円/年

観光

県南・天草地域への国内外からの観光客増加と観光消費額の増加、滞在日数の長期化が期待されます。

観光客増加

滞在日数増加

クルーズ船寄港数増加

経済波及効果
579億円/年

防災

天草五橋ルートが通行できない場合でもシーラインにより代替ルートを確保することで売上減少を回避することが期待されます。

代替ルート

天草五橋ルートが通行できない場合のマイナスの経済波及効果

1,483億円/年

※経済波及効果は、産業連関表を用いた推計より算出しています。